

子どものための自然体験学校「ネイチャーキッズスクール」

キャンプ カウンセラー

大募集

「子どもたちが自然のすばらしさに触れ、たくましく育っていくための

お手伝いをしたい」そんな思いに共感していただけるボランティアスタッフを
募集しています！

活動の様子は
ココから



子どもは学校だけでは育たない。

大自然の中で育てたい！

だから私たちはこんな活動をしています。

ネイチャーキッズスクールとは？

「子どもは学校だけでは育たない。大自然の中で育てたい！」を合い言葉に、子どもたちがハイキングや川あそび、キャンプや野外炊事など、さまざまな自然体験活動を通して、学び、成長する、今年で開校35年目の通年型の自然体験学校です。

子どもたちが、子ども同士、スタッフと共に、さまざまな活動を楽しみながら、時にはつらいことも乗り越え、その中から、さまざまなものに気づき、心身ともに成長していくことを目的としています。

後援：福岡市教育委員会、大野城市教育委員会、篠栗町教育委員会、志免町教育委員会、粕屋町教育委員会

ボランティアスタッフの活動内容



主な活動内容は、キャンプを中心とした野外活動や自然遊び、山・川・海での体験プログラム（登山、川遊び、カヌー、トレッキングなど）を子どもたちと一緒に体験し、活動のサポートや生活面（身の回りの世話など）の指導補助をしていただきます。活動日は、月に1回の週末のみです。（それに伴うスタッフ打ち合わせが、月に1回あります）

はじめての方でも心配ありません。子どもたちとの関わりの中で一番大切なことは、スタッフ自身が主体的にその場を楽しみ、子どもと一緒に感動を分かち合うことです。

【募集内容】

- 応募資格：18歳以上。参加する子どもたちとアウトドアで遊び、感動体験を与えられる人。（アウトドア経験、体力、性別は不問）
- 指導補助費：団体規定による指導補助費（薄謝）有り。
- 交通費：打ち合わせ、活動時は全額支給。



スタッフになるメリット



- ・規定の日数の研修、活動に参加された方には、資格・修了証を付与。
- ・子どもたちのサポートをしながら、一緒にアウトドア体験！
- ・他大学の先輩や後輩とも仲良くなれる！
- ・学生時代に打ち込んだことを自信をもってアピールできる！
- ・大学の講義や実習だけでは学べない体験を通し、子どもと関われる。

現在、約40名の大学生、専門学生、社会人スタッフが、子どもたちと一緒に活動しています。

登録している人の動機、きっかけはさまざまです。野外教育・環境教育に関心がある方、保育士や教員を目指している方、子ども好きな方、アウトドアが好きな方、元気で明るい方、将来子どもに関わる仕事に就きたい方、自分を成長させたい方の登録をお待ちしています！



現役スタッフのコメント



キャンプネーム
ぴの
中村学園大学2年生

1年間継続的に同じ子どもと関わるといふ点に魅力を感じ、スタッフを始めました。初めは、自然体験の知識や経験が無く、活動に対して不安が大きかったですが、火起こしや登山など初めての経験ばかりで楽しみながら活動することができました。子どもたちが達成感を味わえるような声掛けやサポートを考えることは簡単ではありませんが、活動が成功した時には大きな喜びを感じることができます！普段の生活では経験できないことに沢山挑戦できますよ！



キャンプネーム
こっこ
筑紫女学園大学3年生

私はネイチャーキッズスクールのチラシを見て、「面白そう！」と思い、スタッフに加わりました。火起こしや草木染めなど初めてする活動ばかりで、子どもたちと一緒に楽しみながら様々な体験ができます。子どもとの関わり方や声かけなど悩むこともありますが、同じ夢を持ったスタッフ同士で試行錯誤しながら取り組む事にとってもやりがいを感じています。子どもたちの成長はもちろん、自分自身も将来に活かせる力を沢山身につけることが出来ると感じています。ぜひ私たちと一緒に活動してみませんか！！



キャンプネーム
あいごん
西南学院大学3年生

私は教師になる上で子どもと関わる経験を積みたいと思い、ボランティアスタッフに参加しました！単に子どもと楽しく遊ぶだけではなく、声かけや関わり方を考えながら1年間同じ班の子ども達と活動するので、子どもと深い関係を築けるのがこのボランティアの特徴です。先輩を見習って沢山のことを吸収した1年目、そして主担当として試行錯誤しながら班を引っ張ってきた2年目、この2年間で指導者として色んな学びを得ることができました。そして何より子どもたちが本当にかわいいです！！楽しそうな姿、成長していく姿を見るととてもやりがいを感じます。



質問や興味のある方は、各大学のインスタからお問い合わせ下さい。

説明会 要・申込み

○4/27 (土) 13時～14時
【会場】 ふうふうプラザ 401 会議室
福岡市中央区荒戸 3丁目 3-39

研修会 要・申込み / 参加費(食費のみ)

○5/5 (日) ～6 (月・祝)
「スタッフ研修会～新旧スタッフの交流会」
主な内容：仲間作りゲーム、火おこし、野外炊事、
五右衛門風呂体験など

※その後の研修会、体験会については、スタッフ研修会①にて資料を配付します。



【研修会場】
古民家「里の家かりん」



NPO法人ふくおか森の学校とは

当団体は、自然体験活動を通じて、心豊かでたくましい青少年の育成に寄与することを目的に活動しています。現在、野外幼児教育「しんぐう里山ようちえん」、放課後サポート事業「ネイチャー寺子屋」、自然体験学校「ネイチャーキッズスクール」などを行っています。

スタッフの紹介



小野寺 蔵 (モンチッチ)
ネイチャーキッズスクール校長

1990年にネイチャーキッズスクールを創立し、子どもたちと同じ目線で活動中。大学で野外運動を学び、数多くの野外教育プログラムを実践。国内はもとよりアメリカ、カナダ、モンゴル、ハワイ、タイ等のキャンプでディレクターとして活躍。また全国各地で野外教育指導者の養成にも力を入れています。



西方 友美 (ゆびまま)
NPO法人 ふうおか森の学校理事

大学では幼児教育を学ぶ。卒業後、18年間保育士として、子どもたちの育ちをサポート。その中で自然体験は子どもたちの育ちにとっても良い影響を与えることを実感。しかし、年々、自然体験や実体験ができる場や環境が減少してきていることに懸念を感じ、しんぐう里山ようちえんの設立メンバーに加わる。



中野 友博 (TOM)
びわこ成蹊スポーツ大学教授

子どもの頃からキャンプ大好き。学生時代は山登りとスキーにはまり、大学院は野外教育の道へ進学。大学修了後もキャンプなどの指導者養成に携わりながら、オーストラリアをはじめ海外子どもキャンプに関わる。2007年から幼児を対象としたちびっこキャンプを主宰している。



角南 明子 (すっぱまん)
NPO法人 ふうおか森の学校理事・事務局

大学時代、兵庫県のキャンプ場にて4年間活動。卒業後、山梨県にある(財)キープ協会環境教育事業部に勤務。子どもたちの自然体験活動の指導や大人を対象にした研修会・ワークショップなどを数多く企画運営する。その後、福岡にて、自主保育・食育などを行う「ふうおか森の学校」を設立。現在に至る。

ボランティア
スタッフ詳細



HP



LINE



morigakumorigaku



NPO法人 ふうおか森の学校 (ネイチャーキッズスクール事務局)
福岡県糟屋郡篠栗町和田105-3 ☎092-692-9237

